

花と環境のキレイにいいこと 始めませんか？



2015年
6月初旬
発売

花もちMAXのマックスライフに 生分解促進フォーム「エコ」登場！

スミザーズオアシス社では、環境保護のために生分解性製品の研究開発を続けてきました。マックスライフ「エコ」は、土に埋めると、微生物の働きでメタンガス・二酸化炭素・水などに分解される生分解促進タイプのフローラルフォームです。もちろん、マックスライフの特長である花もちの良さはそのまま。使い方も通常のマックスライフと同じです。
これからは、花のキレイだけでなく環境にも配慮した花屋さんになりませんか。

埋める場所がある場合

できるだけ小さく砕いて、土に埋めます。

微生物によりメタンガス・二酸化炭素・有機物質・水に分解されます。

マックスライフ「エコ」の
処分方法

通常のマックスライフと同様にお使いいただけます。使用後は、いずれかの方法で処分してください。

埋める場所がない場合

自治体に、生分解タイプの樹脂製品の廃棄方法をご確認ください。

可燃ごみとして廃棄します。
(自治体によっては、不燃物に区別される場合もございます。)



マックスライフ 生分解性フォーム「エコ」Q&A

Q 「生分解」ってどういうこと？

生分解とは、微生物によりメタンガス・二酸化炭素・有機物質・水に分解されることを意味します。

Q 生分解促進タイプの「エコ」とは？

土に埋めると生分解されるよう開発されたフローラルフォームです。アメリカのASTM D5511 (ASTM = American Society for Testing and Materials/ 米国試験材料協会) により、生物学的に活性のある埋め立て条件下において18ヶ月間で25%生分解されることが証明されています。

Q ASTMとは？ (American Society for Testing and Materials)

製品仕様や試験方法に関する世界的な規格を策定・発行している非営利団体です。ASTMによる規格は世界基準として世界的に認識されており、ASTM D5511とは、嫌気状態(酸素のない状態、土壌内部)での生分解性を実証するためのテストです。

Q 特別な保管方法が必要な？

必要ありません。弊社の全てのフローラルフォームは、乾いた状態で極端な高温や低温を避けて保管し、購入後12ヶ月以内にお使いください。

Q オアシスの他のフローラルフォームは生分解する？

今のところ「エコ」のみですが、弊社の他のフローラルフォームは、粉末にして土に埋めても環境に害はありません。

Q 「生分解性」と「生分解促進」の違いは？

マックスライフを開発したアメリカの連邦取引委員会は、「『生分解性』という表現は、普通に廃棄してから1年以内に完全に分解する商品にのみ適用される」と定めています。一方、「生分解促進」という表現は、生分解する製品であるが、定められた期間よりやや長く時間を要する場合に使われます。

Q 原材料は何ですか？

フェノール樹脂ではありますが、スミザーズオアシス社の特別な技術により、今回の生分解促進タイプのフローラルフォームが完成しました。

Q このフローラルフォームは植物性なの？

植物性ではなく石油化学製品ですが、環境にやさしい製品を増やすよう努力していきます。

Q 土に埋めると堆肥になるの？

堆肥での実験は行っていませんので、明言できません。引き続き堆肥可能な素材を研究していきます。

Q 今までのマックスライフの特性は維持されるの？

マックスライフの持つ機能は全て維持されます。(オアシス[®]マックスライフスタンダードと同品質です)

Q 全てのフローラルフォームが生分解促進なの？

「生分解促進フローラルフォーム」と「生分解促進性でないもの」の両方があります。

Q ラインナップは通常のマックスライフと同じなの？

今のところ生花用ブリック「スタンダード」のみとなります。